

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 チヨダウーテ株式会社  
 コード番号 5387 URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平田 晴久  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)種田 貴志  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 059-364-5215

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	7,493	8.0	△170	—	△157	—	△158	—
29年3月期第1四半期	6,935	0.2	△84	—	△49	—	△76	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △97百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △99百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△9.19	—
29年3月期第1四半期	△4.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	36,037	12,436	34.5
29年3月期	35,164	12,636	35.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 12,428百万円 29年3月期 12,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	3.3	40	213.3	30	79.3	5	—	0.29
通期	32,000	3.7	700	19.1	700	21.2	530	23.3	30.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期1Q	17,670,000株	29年3月期	17,670,000株
30年3月期1Q	418,600株	29年3月期	418,600株
30年3月期1Q	17,251,400株	29年3月期1Q	17,436,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境や企業収益の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しました。また世界経済も新興国の持ち直しが牽引する格好で順調に伸びてきたものの、米国をはじめとする政治リスクを抱え依然として不透明感は払拭できていない状況にあります。

住宅市場におきましては、好調だった貸家の伸びは頭打ちとなる一方、低金利で推移する住宅ローンや良好な雇用所得環境に支えられ、平成29年度第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は249千戸（前年同四半期比1.1%増）と横這いで推移しました。

石膏ボード業界におきましては、平成29年度第1四半期連結累計期間における製品出荷量は119百万㎡（前年同四半期比3.4%増）となりました。

当社グループにおきましては、石膏ボードを中心にケイ酸カルシウム板、鋼製下地材、断熱材等の拡販を通じ収益確保に取り組んでおりますが、住宅市場が堅調に推移しているタイミングで各工場における生産体制を見直し、一層の合理化・効率化対策を強力に推し進め強靱な企業基盤の確立を目指しております。当第1四半期は特にゴールデンウィーク時期に工場設備の改修更新を集中し実施することから、メンテナンス費用が一時期に発生し収益を押し下げる傾向にあるものの、今後の生産体制の改善に向けて積極的に推進したところであります。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は74億93百万円（前年同四半期比8.0%増）、営業損失は1億70百万円（前年同四半期は営業損失84百万円）、経常損失は1億57百万円（前年同四半期は経常損失49百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億58百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失76百万円）となりました。

当社グループは単一セグメントであるため、セグメントの業績は記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

資産合計は、360億37百万円（前連結会計年度末比8億72百万円増）となりました。

流動資産の減少（前連結会計年度末比2億68百万円減）は、受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末比2億68百万円減）が主な要因であります。

固定資産の増加（前連結会計年度末比11億42百万円増）は、貝塚工場隣接地の取得に伴う土地の増加（前連結会計年度末比9億19百万円増）と建物及び構築物の増加（前連結会計年度末比2億3百万円増）が主な要因であります。

## (負債)

負債合計は、236億円（前連結会計年度末比10億72百万円増）となりました。

流動負債の増加（前連結会計年度末比13億79百万円増）は、短期借入金の増加（前連結会計年度末比13億42百万円増）が主な要因であります。

固定負債の減少（前連結会計年度末比3億7百万円減）は、長期借入金の減少（前連結会計年度末比3億38百万円減）が主な要因であります。

## (純資産)

純資産合計は、124億36百万円（前連結会計年度末比1億99百万円減）となりました。

これは、配当金の支払、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少（前連結会計年度末比2億44百万円減）が主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月19日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,922,343	1,926,893
受取手形及び売掛金	5,237,955	4,969,786
商品及び製品	1,176,851	1,223,819
仕掛品	152,595	160,126
原材料及び貯蔵品	1,409,624	1,364,914
その他	577,916	558,028
貸倒引当金	△69,483	△63,855
流動資産合計	10,407,803	10,139,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,091,855	5,295,018
機械装置及び運搬具(純額)	4,430,793	4,435,475
土地	10,614,529	11,533,806
その他(純額)	1,446,175	1,446,063
有形固定資産合計	21,583,354	22,710,364
無形固定資産	264,866	246,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,497,704	1,558,834
その他	1,419,383	1,391,976
貸倒引当金	△28,319	△28,319
投資その他の資産合計	2,888,767	2,922,491
固定資産合計	24,736,988	25,879,513
繰延資産	19,538	17,894
資産合計	35,164,330	36,037,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,116,957	4,025,114
短期借入金	5,510,670	6,852,895
未払法人税等	78,522	37,941
賞与引当金	300,731	459,005
その他	2,465,072	2,476,680
流動負債合計	12,471,953	13,851,638
固定負債		
社債	1,727,200	1,727,200
長期借入金	4,855,144	4,516,991
役員退職慰労引当金	178,238	181,855
関係会社損失引当金	72,000	72,000
退職給付に係る負債	1,316,013	1,335,294
資産除去債務	132,625	133,331
負ののれん	6,341	6,012
持分法適用に伴う負債	15,604	45,267
その他	1,752,908	1,730,711
固定負債合計	10,056,075	9,748,664
負債合計	22,528,029	23,600,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,674,750	4,674,750
資本剰余金	5,475,135	5,473,962
利益剰余金	2,651,769	2,406,991
自己株式	△196,193	△196,193
株主資本合計	12,605,460	12,359,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346,564	397,731
退職給付に係る調整累計額	△338,768	△328,800
その他の包括利益累計額合計	7,796	68,930
非支配株主持分	23,044	8,377
純資産合計	12,636,301	12,436,818
負債純資産合計	35,164,330	36,037,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,935,186	7,493,268
売上原価	4,481,838	4,965,922
売上総利益	2,453,348	2,527,346
販売費及び一般管理費	2,538,057	2,698,139
営業損失(△)	△84,709	△170,792
営業外収益		
受取利息	1,215	1,068
受取配当金	18,578	22,193
受取賃貸料	32,107	38,428
持分法による投資利益	5,997	—
その他	28,099	32,798
営業外収益合計	85,998	94,488
営業外費用		
支払利息	29,842	27,753
持分法による投資損失	—	29,662
その他	20,503	23,544
営業外費用合計	50,345	80,960
経常損失(△)	△49,056	△157,265
特別利益		
固定資産売却益	75	—
投資有価証券売却益	—	20,445
特別利益合計	75	20,445
特別損失		
固定資産除却損	2,947	1,349
投資有価証券評価損	1,010	—
特別損失合計	3,957	1,349
税金等調整前四半期純損失(△)	△52,938	△138,168
法人税等	24,132	20,350
四半期純損失(△)	△77,071	△158,519
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△94	1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,976	△158,520

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△77,071	△158,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,880	51,166
退職給付に係る調整額	7,503	9,967
その他の包括利益合計	△22,376	61,134
四半期包括利益	△99,447	△97,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,353	△97,386
非支配株主に係る四半期包括利益	△94	1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業は、石膏ボードを中心とする建築資材の製造、販売を主に、これらに付帯する一切の事業を行っている単一事業であります。

したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。